132590

臺灣日日新報
本日四頁

四方拜の御儀
皇國の隆昌を御祈念

【東京電話】戰勝の新春を[illegible]元旦宮中におかせられては四方拜の御儀を行はせられ大東亞戰爭下皇國の隆昌を御祈念あらせられ[illegible]天皇陛下には綾綺殿に渡御[illegible]賢所御神前の[illegible]午前五時[illegible]神嘉殿南庭に下りたたせられ[illegible]四方の神祇、山陵を[illegible]御遙拜遊ばされ皇室の御繁榮、國運の隆昌、萬民の[illegible]を御祈念あらせられた[illegible]

各殿下を始め奉り各皇族方に[illegible]新年の御祝詞を受けさせられた御後[illegible]正殿に出御[illegible]首相以下[illegible]文武高官等の奉拜する[illegible]拜賀式を行はせられ午後一時からはアンリー佛大使以下各國使臣同夫人等の拜賀を受けさせられた、この[illegible]二重橋前には[illegible]を祈り奉る民草早朝よりひきもきらず大内山は[illegible]にみちあふれた

ヴェネズエラ 日獨伊と斷交

【ブエノスアイレス三十一日發同盟】カラカス來電によればヴェネズエラ政府は三十一日日獨伊三國政府との外交關係を斷絶した旨發表した

[illegible]ンシスコ放送無電の三十一日[illegible]リスボンで傍受した所に依れば同社はマニラとの連絡がない爲め[illegible]との連絡を[illegible]次の通り傳へてゐるサンフランシスコ[illegible]社とマニラとの連絡なし就ては貴方より當方に對し情報連絡方相頼はしたし

マレー東部の要衝
クアンタンを占領
東岸進撃我陸軍部隊

【東京發同盟至急報】大本營陸軍部發表（一日午後三時）マレー東海岸方面を進撃中の帝國陸軍部隊は昨三十一日午前十時二十分東部マレーの要衝クアンタンを占領せり

新嘉坡に一大脅威
戰略要衝クアンタン

【東京發同盟】三十一日わが軍が占領せるクアンタンはパハン州東岸クアンタン河口にあり、人口約三千、陸路シンガポールへ二百八十粁でシンガポールに對しては一大脅威を與へたものといふべきである、東部[illegible]道及び西部諸道路の交叉點に當り且つ數多の自動車道路が通じてゐる、從つて此地の防備は相當堅固で海岸沿ひに鐵條網、要所々々にトーチカを設け[illegible]兵約二千を常備し無電局、[illegible]飛行場等設置し平素から[illegible]軍事上、戰略上の基地として重要視してゐた、又軍用道路を有し既にわが軍が占領したイポーとの連絡は容易で中部マレーの東西南北を通ずる軍事上の大要衝である、[illegible]大船舶の運航には不便であるが小船を以てする海運は相當頻繁である、今次戰爭[illegible]十二月九日わが航空部隊の活躍に依つてこの地の飛行場、軍事施設は完膚なきまでに[illegible]され、當時飛行場にあつた敵の[illegible]大半は[illegible]され、わがマレー方面部隊[illegible]に大なる貢獻をなしたことは尚記憶に新しい、[illegible]プリンス・オヴ・ウエールス、レパルス兩艦の撃沈されたのもこのクアンタン沖であつた

セランゴール州境突破

【マレー前線○○一日發同盟】元旦薄明りマレー中部防禦第一線抵抗線を打ち破つた我がマレー進撃部隊は○○南方より陣形を新に再び猛進撃を開始、一日午後その先鋒は早くもペラ、セランゴール州境を突破した

イポー南方の要衝占領
濠軍陣地を爆破撃碎

【マレー前線○○にて一日同盟特派員發】イポーを占領した我が各部隊は三十一日夜イポー南方○○粁の要衝[illegible]中部マレー防禦陣地の一角○○に對し三方より包圍攻撃を開始し○○河の線を突破敵オーストラリヤ軍陣地を[illegible]元旦黎明○○に要衝を打つて突入完全にこれを占領した

[illegible]抵抗を試みて居るが皇軍は[illegible]相呼應してひた押しに追撃を加へつつある模樣であるシンガポール英東亞軍司令部も三十一日の公表に於て右事實を確認次の通り發表した

一、日本軍はシンガポール北方四百八十粁以内の錫、ゴム、石炭等重要地帶に到達した

一、日本航空部隊はセランゴール州最大の要港スウエッテンハムを爆撃した

一、英軍は目下イポー南方に於て日本軍と激戰展開中である

重要資源地帶に進出

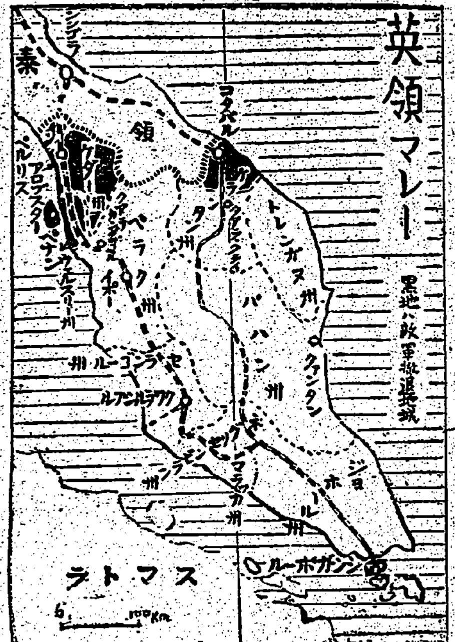
【リスボン三十一日發同盟】[illegible]シンガポールよりの[illegible]によれば[illegible]地帶に進出したこと[illegible]となつた[illegible]

マニラ無電機能遂に停止

【ブエノスアイレス三十一日發同盟】ロスアンゼルスよりの報道によれば同地受信社は西部時間三十一日午前零時二十五分（東京時間三十一日午後五時二十五分）以來マニラからは一切の受信が杜絶[illegible]

明治天皇三十年
式年祭を御親祭
來る七月卅日の大祭に

【東京電話】明治天皇[illegible]今年は三十年、大東亞戰爭下に[illegible]明治天皇の御盛徳を仰ぐ[illegible]天皇陛下には來る七月三十日の大祭を期して明治天皇三十年式年祭を御親祭あらせられる[illegible]なほ今年は一月十七日[illegible]天皇七百年式年祭、八月二十八日[illegible]天皇七百年式年祭、十月十四日[illegible]天皇七百年式年祭[illegible]



陸鷲、敵潜水艦撃沈
新嘉坡を連續奇襲
マレー、比島に大戰果

【東京發同盟至急報】大本營陸軍部發表（一日午後六時）帝國陸軍航空部隊はマレー及び比島方面に於いて昨日來極めて果敢なる[illegible]を續行しある地上部隊の作戰に密に協力しつつあるの外左の戰果を收めたり

マレー方面

一、十二月二十八日マラッカ海峡の敵艦船を攻撃し[illegible]二隻を炎上せしめると共にクラン西方約四十粁の海上に於いて敵潜水艦二隻を發見[illegible]その一隻を撃沈し又二十九日クラン西方海上に於いて[illegible]

二、十二月二十九日及び三十日夜[illegible]シンガポールを空襲し北部[illegible]炎上せしめ[illegible]

比島方面

一、十二月二十九日[illegible]コレヒドール島[illegible]を空襲しこれに[illegible]打撃を與へ且つ三十日マニラ灣西方バタン半島の要衝マリベレス[illegible]

一、十二月三十一日バタン半島方面に[illegible]多大の損害を與へ[illegible]

マニラ混亂の極

【リスボン三十一日發同盟】ニューヨーク放送によるとマニラ市内外はわが猛攻の結果三十一日から一日にかけて名狀すべからざる混亂に陷つたものの如くマニラと外部との通信連絡に必死となつてゐる[illegible]一日午前六時半（東京時間）卅一日午前七時半頃よりマニラからの自由放送電波を傍受しなくなりその後十一時半（東京時間正午）にいたり漸くマニラから自國式モールス符號による電信が[illegible]されたがそれも一時間足らずで不通

米比連絡杜絶

【リスボン三十一日發同盟】米比間無電連絡が三十一日來ぱつたり斷えた爲め米國無電及び通信關係者は[illegible]マニラの[illegible]に大なる[illegible]が目下[illegible]にも未だ連絡が取れてないやうである、サンフランシスコ[illegible]止したと述べてゐる、マニラにおける無電通信機關の機能を停止したものと認められる

米軍發表比島戰況

【ストックホルム一日發同盟】ワシントン來電によれば米陸軍省は三十一日午後十時比島の戰況を左の如く發表した

一、米東亞軍司令官マッカーサー大將は米比兩軍負傷者を病院船でマニラより避難せしめた旨報告し來つた負傷者は濠洲に送られる豫定

一、米比軍は豫定の防禦計畫に基き頑強抵抗中である

一、他の地域よりは何等の報告もなし

總督府新年式

新春一日の督府に於ける新年式は先づ午前九時より正廳に於て[illegible]官並に有位勲者以上參列の下に御眞影奉拜式が擧行され、長谷川總督の式辭奏上に續いて嚴かに御眞影を奉拜、[illegible]退出式を[illegible]引續き同所に於て[illegible]一同參列の參賀式並に[illegible]各局部長、[illegible]の下に長谷川總督は[illegible]を受けて退出、次いで[illegible]を奉拜[illegible]退出、同九時半頃終了した

臺灣軍司令部新年拜賀式

臺灣軍司令部では一月一日午前九時十分より部内會議室に於て[illegible]司令官以下各部隊[illegible]參列の下に新年拜賀式並に[illegible]を擧行、同十時[illegible]した

臺北憲兵隊の年始式

臺北憲兵隊本部並に臺北憲兵分隊では元旦午前九時から本部に於て石田隊長、[illegible]分隊長以下全隊員參列嚴かに年始式を擧行した

大東亞の天意顯現
全力・重慶政權撃滅
年頭の辭　畑支那派遣軍總司令官

【南京一日發同盟】支那派遣軍總司令官陸軍大將畑俊六[illegible]年頭の辭[illegible]

[illegible]

一億一心鐵の團結
大東亞戰爭を完遂
年頭の辭　古賀支那方面艦隊司令長官

【上海一日發同盟】年頭の辭[illegible]古賀[illegible]

[illegible]

マニラ周邊砲聲轟く
南北より皇軍猛進撃

【サイゴン一日發同盟】アリツプ通信マニラ電に依れば日本軍のマニラに對する攻撃は南北より着々と進捗しつつあり殊に南方より進撃の日本軍は同市防衛に當つてゐる米比兩軍の必死の抵抗を排除し著しく前進し今やマニラ周邊では砲聲の轟きも明瞭に聞き取れるに至つた斯くてマニラ陷落は目睫に迫つた感が深い

マニラ陷落目睫
マニラ當局遂に言明說

【ダイシー三十一日發同盟】ダイシー放送は三十一日夜の放送においてマニラ陷落近きを豫想次の通り報じた

マニラ情報によれば同地當局はマニラの陷落目睫の間に迫つた旨言明した

マレー英軍唯一の
機動兵團を喪失
抵抗戰力一擧に低下

【マレー前線○○一日發同盟】我がマレー進撃軍は元旦の初攻撃で中部マレーの要衝に日章旗を[illegible]すると共に同地防禦陣地に據るベンネツト少將指揮のオーストラリヤ軍を徹底的に[illegible]し去つたがベンネツト少將の率ゆる濠洲兵團はジツトラライン[illegible]に於ける印度兵第十一師團敗走後マレー英軍の有してゐた唯一の機動兵團であり同兵團の潰滅に依つて英マレー防禦軍は完全に手足を捥がれた蟹の如く爾後その戰力は[illegible]低下するに至つた、即ち我が猛攻のペラ河突破に依つて中部マレーの防禦を[illegible]したシンガポール軍司令部はイポー附近に於いて我が進撃を喰ひ止めんとして虎の子部隊たる濠洲軍に北上を命じたが我軍はこれより早くイポーを[illegible]占領し敵の作戰企圖を挫折せしめた爲め濠洲軍は北上の途中イポーの敗報を聞いて一旦[illegible]したがシンガポール軍司令部はベンネツト少將を[illegible]し[illegible]已むなく再び北上を開始した濠洲軍はイポー南方○○附近に抵抗陣地を構築し我が進撃阻止の態勢をとつたが[illegible]我が[illegible]の下に[illegible]され斯くてマレー英軍は今や唯一の機動兵團を喪失してその抵抗戰力は一擧に低下するに至つた

浙東の山野に
中支軍新作戰
錢塘江南岸に猛進撃

【○○基地一日發同盟】中支軍一月一日午後三時發表

江南の敵軍主力を狙ひたる中支軍は引續き浙東の山野に新作戰を展開し本一日未明錢塘江南岸○○、○○、○○方面の敵を撃碎すべく破竹の進撃を開始せり

陸軍航空部隊は地上部隊の攻撃に密接に協力しつつあり

陸鷲、新春の大攻撃
皇軍長沙に迫る
敵第三十七軍を撃破

【○○基地一日發同盟】我が[illegible]

米比軍は刻々後退

【リスボン三十一日發同盟】マニラ來電によれば米東亞軍司令部は三十日左の如きコンミュニケを發表[illegible]

陸鷲樂昌猛爆

【南支○○基地一日發同盟】[illegible]

ガンヂー翁會議派指導者の地位辭職

【リスボン三十日發同盟】ボンベイ來電、全印國民會議派[illegible]

建國十周年更に飛躍
滿洲國總理年頭辭

【新京一日發同盟】[illegible]

貯蓄最高限額引上
割増金付切手發行

【東京電話】[illegible]

住友
海上
火災
保險
海上保險
火災保險
運送保險
傷害保險
航空保險
自動車保險
信用保險
利益保險
森林保險

謹賀新年

日本鑛業株式會社
臺灣支社
金瓜石鑛山事務所
竹東油業所
東子脚油田探鑛所

臺北市表町壹丁目參拾壹番地
三井物産株式會社
臺北支店
代表電話七四一一

臺北市榮町二丁目六番地
日東拓殖農林株式會社
臺北支店

三菱商事株式會社臺北支店
臺北市表町二丁目十一番地
電話（長）參五四〇四番

大成火災海上保險株式會社
取締役社長 門野重九郎
常務取締役 益子逞輔

本社 臺北市北門町八番地
株式會社 福大公司
東京支店
廣東支店
厦門支店
上海出張所
汕頭出張所
香港出張所

資本金 五千五百四拾參萬圓
臺北州臺北市本町四丁目十五番地
日本通運株式會社
臺灣支社
村上義一
山下雅實

臺北市本町四丁目廿七番地
臺灣硝子株式會社
電話九〇六八番

本社 臺北市大安
臺灣纖維工業株式會社
取締役社長 赤司初太郎
專務取締役 中島道一

本社 臺北市書院町一ノ一
支社 東京市麴町區有樂町三信ビル
臺灣電力株式會社
社長 増田次郎
支店 臺北、基隆、宜蘭、臺中、彰化、臺南、高雄、屏東、彰化、嘉義、新竹、澎湖、廣東

本社 臺北市表町三丁目一番地 帝國生命館内 代表電話（七五一一番）
分室 臺北市樺山町十三番地 代表電話（八一〇一番）
臺灣拓殖株式會社
社長 加藤恭平
支店、出張所、事務所及事業地 東京、新竹、臺中、臺南、嘉義、高雄、花蓮港、臺東、汕頭、香港、廣東、海口、[illegible]、河内、西貢、盤谷、マニラ[illegible]

社説

南方資源開拓と臺灣の立場

産業立策に再檢を要す

一

皇紀二千六百二年―昭和第十七年こそわが帝國の肇國八紘一宇の大理想を中外に顯現すべき歳である。[illegible]その端を切つた大東亞戰は既に北に南に、東に西に我が忠勇無比なる陸海將兵により赫々たる戰果を擧げ、錦旗の向ふ所靡かざる無く、御稜威の大精神は漸く大東亞圏内を光被せんとしてゐる。吾ら國民は軍の活躍に感謝するのみでなく、自らも亦各々職域に於て獻身奉公の努力以て皇軍將兵の勞に酬ひ、けふの聖戰を有終あらしめねばならない。殊に帝國南方の前衛たる臺灣は、大東亞共榮圏の確立近きの現實に備へ、新たな使命と責務の加はるを知り、[illegible]を期せねばならない。即ち臺灣今後の施策は南方資源の開拓に[illegible]國防的見地から[illegible]ねばならない。[illegible]

二

臺灣に於ける現下の産業政策は[illegible]米、甘蔗の外[illegible]

三

[illegible]

……きすべきは何といつても國防經濟の確立に立脚しなければならない。更に留意すべきは臺灣の特殊事情は之を活用すべきことで、例へば商工行政の計畫化として注目する企業許可令實施にしても、内地は之を以て工業勞力の給源を中小商工業者の轉業人口に求めんとするにあるが、本島では[illegible]力を見るが故に、整理さるべき商業者は之を南方通商に[illegible]特殊性能の活用を圖すべき[illegible]ゆく大東亞共榮圏の中核地位にある臺灣の存在意義を國防に、經濟、[illegible]に深く認識し臺灣に課せられた使命遂行に万遺憾なきを期するやうこの年頭に當り切望して已まないものである。

戰線の將兵は征く！

炎熱下に正月攻擊

馬來敵陣の中段を衝く

【マレー戰線〇〇一日發同盟】大東亞戰爭第二年昭和十七年の元旦をマレー戰線に迎へた皇軍諸部隊はゴム林にジャングルに椰子の木蔭、又印度洋の浪邊に占領地も前線も部隊の白く輝く初日の出を仰ぎ一齊に遙か東北方の宮城に向ひシンガポール陷落、大東亞戰爭完遂を誓ひ嚴肅な捧げ銃の遙拜式を行つた、斯くて松も竹も酒もない炎熱下に[illegible]部隊は敗敵を求めて追擊、初攻擊の快味に一段と快調を加へた、正月の敵はペラ河東南方地區に大きく敗降、後續部隊亦怒濤の如く進出しつつあり敵マレー部隊の抵抗線は早くも一角が崩れシンガポール[illegible]部隊の陣容は[illegible]せしめつつ將兵の意氣は既に敵本據を呑むの慨がある。

かり思つてゐたこの邊から人間が出て來て然も懷しい日本語で話しかけて來た、尋ねて見るとこの邊はベンチャン島と言ひその人は日本人の[illegible]だつたのだ、前の[illegible]と言ひこの近[illegible]と言ひまるで嘘のやうな本當の話でこれを聞く皇軍の將兵は「天佑神助われにあり」と勇士の志氣を選び合つてゐる

お年玉には濠洲兵

新嘉坡目差して機械化部隊は征く

【マレー前線〇〇一日發同盟】シンガポール攻略の日米ん、われらの正月と去る十日國境突破以來シンガポール目ざして[illegible]部隊は元旦の今日ペラ河東南方の要衝〇〇[illegible]殲滅を浴びて前進、五十軒を一氣に[illegible]、[illegible]川が静かに流れてゐる、勇士等はそれツとばかり小川の岸で敵陣を挾ひぼうくとのびた[illegible]はすのだつた、話題はけふの敵陣から故郷の元旦へと飛んで行くやがて椰子とゴム林が大きな影を落して[illegible]の美しい日を迎へて來る、大[illegible]列を見逃すと[illegible]にも、巨[illegible]にもトラックにも同時の間にか南[illegible]の門松が飾りつけてある、昨日のこと部下思ひの〇〇部隊長は元旦の途中で車を止めて陣中[illegible]を命じた、大隊長の勇士等がワッと擧げた歡聲がけふまでも耳朶に殘る、怒濤の如き猛進中に[illegible]して[illegible]グル内の異風[illegible]を樂しむ兵隊の前面に新たに出現した[illegible]の部隊は[illegible]のお年玉だ、それらの敵を[illegible]して[illegible]をふくらます勇士達は[illegible]

“チヤーチル勘定”で前進

英兵からの鹵獲品で陣中の補給

【マレー戰線〇〇基地三十一日發同盟】炎熱下[illegible]に[illegible]退却[illegible]も思はず[illegible]には居られない愉快な話題が轉がつてゐる二、三[illegible]拾ひ出して新春の正月への贈り物としよう

その一、去る二十九日連日地上部隊に協力活躍してゐる陸鷲部隊中村[illegible]二中尉（大阪市）仲[illegible]司郎中尉（和歌山縣）山本兵一中尉（神戸市）がマレー東[illegible]〇〇上空を偵察中ふと地上を見て[illegible]ゐた目[illegible]の[illegible]戰線に向つて敵のトラック[illegible]たる列が南方指して大與[illegible]してゐる、まがふ方なき英軍の退却機械化部隊、好個[illegible]なれと爆擊をお見舞すべく接近したがどうも様子がおかしい我[illegible]近寄つたのに地上部隊はジャングルへ逃げ込むでもなく[illegible]して來るでもなく平然として行進を續けてゐる、そこでぐつと高度を下げて見るとトラックに[illegible]した日の丸がちらちらと見えるずつと下りて見るとこれはまさに友軍であつた[illegible]もトラックも逃げた英軍が置いて行つたものをそつくりそのまま失敬して編成した我が追擊隊で[illegible]から集めた色とりどりの車輛が見渡す限り並びさながら[illegible]

その二、英國製[illegible]、トラック[illegible]、まことに愉快[illegible]な大行列で[illegible]「こんな安上りの機械化部隊はない」と機上から思はず大笑したといふ

その三、英國製[illegible]、[illegible]マレー前線の兵隊の間に「チヤーチル勘定」といふ言葉がある。[illegible]新品が[illegible]わが軍の[illegible]ヤガソリンを[illegible]林を[illegible]に退却したが、わが敵は[illegible]これを早速利用して[illegible]を追擊して居り殊に[illegible]ガソリン九十二オクタン價の優秀なものを[illegible]日本から持參したもの[illegible]「今日の[illegible]はチヤーチル勘定だ」と言へば[illegible]のガソリンと[illegible]するとだし「チヤーチル勘定で前進」とは敵のトラックで前進するといふことなのだ「チヤーチル[illegible]が聞いたら[illegible]」と日の丸をひるがへして[illegible]る[illegible]を追つて英國製トラックの上で兵隊さん達は[illegible]

生きてゐた石塚曹長

流石は歴戰の名パイロット

【マレー前線〇〇一日發同盟】皇軍戰果の擴大に伴ひ新戰場には[illegible]の[illegible]つた物語が生れてゐるがこれは中でも[illegible]外なものの一つ、[illegible]は『話』の主人公は目下マレー[illegible]戰線に[illegible]の名パイロット石塚曹長（東京市）だ、同曹長は昭和十四年ノモンハン空中戰で勇名を轟かした[illegible]で[illegible]ソ聯機を[illegible]全[illegible]せず[illegible]のヨロンバイルの[illegible]と言はれた不死身の男士である、それが今度は[illegible]出て來たと言ふ譯だ

ナン[illegible]に出撃したが[illegible]ガソリン[illegible]を打拔かれそのまま[illegible]林に落下して消息を斷つてゐた[illegible]九一[illegible]目の十六日〇〇基地へ[illegible]この[illegible]て[illegible]のつつし[illegible]と[illegible]

第二は同じく十二月九日マレー[illegible]に參加した[illegible]（愛知縣出身）でこれも[illegible]ガソリンが[illegible]して[illegible]から離れその[illegible]行方不明となつてしまつた、[illegible]を[illegible]た[illegible]目の十二日その近[illegible]曹長が小[illegible]にバナナ[illegible]レニニニと[illegible]を[illegible]して飛行を[illegible]

全輸送機能の最高度發揮へ邁進

▽……副見交通總長談

決戰體制下における島都の使命その他に關し副見交通總長は次の如く語つた

本島交通界の推移は支那事變發生以後に於ける本島の軍事上、經濟上に於ける重要なる發展は[illegible]交通の[illegible]に要求を[illegible]增し交通の各部門に亘り著しく施設の不足を訴ふるに至つた、就中運輸部門殊に海上は時局下船腹の不足は輸移出入物資の輸送に大なる制限を受け、陸上に於ては國策に基くガソリン消費規正の強化に伴ひ自動車運送業態たる自動車運輸に著しき制限を餘儀なくされ是等の[illegible]が一時に鐵道へ[illegible]

[illegible]

南方の重要資源

愈よ全東亞民族の手へ

ゴム・コプラ

ゴムは、世界生産額の九割を南洋[illegible]が占めてゐる、一九四〇年度の[illegible]を見ると[illegible]マレイ五十五萬噸、蘭印五十五萬噸で二國で世界生産額の八割に當る、佛印が六萬六千噸、タイ國四萬五千噸、英領ボルネオ五萬噸を算するが、佛印のゴムは日佛印協定の結果、我が方に於て[illegible]占に購入することが出來、タイ國のゴムも現在の[illegible]から日本が唯一の[illegible]となるであらう。從つて現在のところ我が國のゴム[illegible]には何の心配もない

アメリカは昨年來ゴム貯藏會社を設立して蘭印、シンガポールに於て大量のゴムの購入を開始した、アメリカはこの會社一社で一九四一年度に四十三萬噸を購入すると豫定してゐる、我がシンガポール[illegible]、太平洋上における我が[illegible]によつて、アメリカへのゴムの輸送は著しく低下するであらう、これはアメリカの自動車、飛行機工業等に對して致命的[illegible]となるものであり、アメリカの軍[illegible]に[illegible]を與へることになる

英領マレイ、蘭印には我が資本の經營するゴム園があり、今は同地方の[illegible]に抑へられてゐるが、[illegible]の[illegible]に[illegible]

戰時食糧大丈夫

南洋が世界に於ける米の主要產地であることは說明するまでもないが[illegible]ビルマ、佛印、タイ國の三國で世界の米の輸出額の九割を占めてゐる。三國の輸出能力は佛印が百[illegible]萬噸（約七百萬石）タイ國が百[illegible]萬噸（約七百萬石）ビルマ二百萬噸（千四百萬石）で、ビルマが最も多い。佛印は[illegible]、日本は新支那以外の[illegible]米を輸出するところがない、タイ國はシンガポールに多くを輸出し、日本は第一位だつたが、今やタイ國より英領マレイへの米の輸出は[illegible]された、タイ國の輸出米も佛印と同じく日本及び新支那の市場に依存しなければならなくなつた

この二國は[illegible]に[illegible]れない[illegible]るのであるから、米の生產も直接悪い[illegible]を受けることはないであらう、從つて我が國はこの二國の產米を[illegible]

南方畜產資源開發へ

臺灣技術陣積極的進出

府殖產局が萬全の施策

大東亞共榮圏の建設に伴ふ南進基地臺灣の南方施策に期待される役割は極めて多くその使命も益々重大化して來つつある。特に南洋諸地方に於ける畜產資源の開發は本島の技術陣に課せられた重要な任務で[illegible]熱帶地に[illegible]牛豚の[illegible]四十餘年の本島に於ける經驗と[illegible]は直ちに之を南方發展に役立て得べく、臺灣總督府では殖產局を中心に[illegible]開拓[illegible]牛[illegible]疫研究[illegible]を講じつつある。本島に於ける[illegible]

[illegible]

敵の資源で戰ふ

[illegible]

臺北組合銀行週報

十二月廿七日現在（單位千圓）

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	別段預金	預金合計	在高金銀
組合銀行合計	38,503	55,378	19,571	33,471	6,205	153,128	18,520
前週12月20日	34,308	55,791	20,032	33,343	5,990	150,170	18,200
前年12月28日	32,441	47,415	0,773	32,640	6,079	125,348	48,841

項目	割引手形	荷爲替手形	貸付	當座貸越	内國爲替貸付	外國爲替手形及買入外國手形	貸出合計
組合銀行合計	64,613	35,138	43,974	1,167	9,130	873	155,295
前週12月20日	64,005	33,734	44,033	1,397	7,940	1,220	152,929
前年12月28日	58,431	29,007	44,397	424	4,524	520	137,419

工業金融の現狀と對策

督府金融課長 鹽見俊二

工業の躍進期

臺灣に於ける工業の躍進期は今や理論や計畫の時期ではなく實踐の段階に入つたと云ふべきである。顧るに時局以後の所謂工業化は必ずしも經濟的條件に順應したものではなく國家的要請に應じた[illegible]の部分に[illegible]せしめたるに至つたのである。此の言に事變前の植民地[illegible]が「臺灣の工業化は[illegible]に於ける多變性を示して居ると同時に[illegible]は又極多の多變性を見せしめる」と云つて居るが正に臺灣の工業化の性格を適評したものと謂ふべきである。其の多變性に應じて所謂ゆる[illegible]の人々に於て[illegible]せられて來たのであるが此の多變性に應ずる[illegible]

は昨年十月の臨時臺灣經濟審議會以來のことである。臺灣の工業化は其の多變性に止まらず幾多の多難性を包含して居るのである。資源に於て然り[illegible]氣候風土に於て然り、勞力に於て然り、交通其の他の諸施設に於て然り、又資金に於て然りであるが、[illegible]に述べんとする資金に於ても亦然りである、全般其の多難性は人に於て[illegible]に依り或は努力に依り克服し得る點も頗る大であるので其の點に於て容易に[illegible]を得るならば必ずしも工業化の將來に對する悲觀的となり[illegible]ないであらう。本稿に於ては臺灣に於ける工業金融は工業化との關係上如何なる多難性を有するか或は又其の打開策如何に關し若干の卑見を述べることとする

工業金融力

臺灣に於ける工業金融力は誠に貧弱である。工業金融力の主要となる銀行預金其の他金融機關の預金等類似の資金を觀るに臺灣の預金等の總額は約六億圓にして内地の預金等の總額六百億圓に比較すると僅に百分の一に過ぎないのである然も預金にして工業資金として活用し得るものは主として銀行資金であるが臺灣の銀行資金は[illegible]として信用組合にて[illegible]なる資金を示し其の預金總額は銀行預金の二分の一即ち一億八千萬圓に過ぎ然も信用組合の銀行への預け金は四千萬圓に達する狀況である。信用組合貯金は其の性質上主として[illegible]て農村に還元せらるるものであつて工業資金として利用し得ざることは明瞭である内地の信用組合貯金が銀行資金の二十分の一に過ぎざる狀況と對比する時本島預金の構成が如何に工業金融上不利であるかは以上の事實に依り明瞭なることと思ふ、斯て臺灣の工業金融の源泉たる預金は其の總額に於ても又其の構成に於ても大規模の工業化に要する資金の供給の不可能なることは明である。

得るものは更に金利の點より觀察する[illegible]あり所謂[illegible]銀行たる臺灣銀行を除く甲種銀行に過ぎざるものと言はざるを得ない狀況である。斯くて本島現下の金利水準を以てしては本島所在の僅少なる銀行資金すら工業的利用を制限せられて居る結果となつて居るのである。[illegible]工業投資に際しては銀行融資を經由せざる個人の直接投資の方法も考慮せられるのであるが本島民の大部分を占むる本島人の經濟知識は極めて幼稚であつて、公社債、株式等に對する投資は殆ど之を行ふことなく、經濟投資又は土地投資等の限られた投資に其資金の利用は限定せられて居る狀況である

斯くて換言すれば島内に於ける工業資金の供給能力は誠に貧弱であつて此の點に臺灣の工業化は工業資金は[illegible]れ内地資金に依存せざるを得ざる狀況であつたのである。内地資金の供給力に於て過去ならずとする少くとも從來の如く相當なる資金の[illegible]なる時代に於ては内地資金の導入はさまで困難ではなかつたので[illegible]あるが最近に於ては資金の[illegible]

に[illegible]資金は[illegible]の狀況を呈するに至つたので、内地資金の誘導には相當の困難を生ずるに至つたのである。

斯くて資金の供給難は臺灣の工業化にとつての重大なる難點を呈する重大なる障碍となるに至つたのである。依つて左に其の對策に關し私見を述べることとする。

資金供給能力

島内に於ける工業資金の供給能力は前述の如く誠に貧弱であつて其の[illegible]なるが爲[illegible]は望むべくもないので、兎も角も内地資金の導入に官民共其の全力を注ぐべきものと考へる。之が具體策として考慮せらるる方法は大體左の通りである。

（イ）何よりも先づ内地資本家に對し臺灣の正確なる工業立地條件に關する認識を徹底せしめると共に臺灣に於て工業を經營する事の[illegible]、政治的、經濟的の安定性を理解せしめることが必要である。即ち現在滿洲國の工業開發に對し内地資本家の示しつつあるが如き熱意を臺灣の工業開發に對しても認識することが必要であると考へる。

（ロ）臺灣に於て設立すべき諸工業に對し、内地に於ける有力銀行、保險會社、信託會社等をして在臺的シンヂケート團を組織せしめ、共同投資せしむることに成功するならば、臺灣の工業化にとつては重大なる障害と云ふを得るであらう。

（ハ）國策會社の社債の募集に際しては極めて政府保證の方法に依る用し、其の資金獲得を容易ならしむると共に政府保證の範圍を拡張して國家資金の工業資金への融通も場合に依つては極めて安全の方策なりと考へる。

（ニ）臺灣に於て設立し又は増資の事業に依つて生じたる利益金の配當を臺灣[illegible]に還元する事を肝要である。

金融增大方策

以上の如く臺灣の工業化に要する資金は其の好むと好まざるとに拘らず内地資金の導入に俟たざるを得ないのであるが然し乍ら此の際は島内資金の工業的利用を必要とせずと云ふことであり、[illegible]

……ふに止まるのであつて、勿論あらゆる方策を講じ島内工業資金の增大を圖らなくてはならないのは勿論である。殊に工業化は其の重要なる方向の一つであり然も大東亞共榮圏確立の進行に伴ひ之に拍車をかけるものと思はれるので、臺灣の經濟總力を工業化に集中せしむる如く改革し金々工業資金の增大を圖る必要のあることは明瞭である。島内に於ける工業金融の增大の方策に就ける私見は左の通りである。

（イ）貯蓄金融に銀行資金の[illegible]を[illegible]ことが何よりも必要なりと考へる。即ち工業金融の源泉たる銀行資金の[illegible]を[illegible]ることは[illegible]であるが、臺灣に於ては同時に工業化の發する上に於ける要諦であることは勿論である。

（ロ）金利の低下と水準化を圖ることが必要である。臺灣の工業化に於て必ずしも[illegible]の工業[illegible]有利なりとすることの出來ない本島に於て、資金のコストに於ても不利であることは[illegible]

て現在のところ一方國債消化が遲々として居る今日に於て、國債の利子は内外地同一なることを考慮するときは、此の點よりも金利の速かなる低下は誠に望ましい事と云はなくてはならぬ。

（ハ）公社債證券投資等に對する部面の發展を圖るの要があらう。之の爲には不良證券發行者の取締の強化は必要であるが、同時に投資者の[illegible]取引所の設立が一日も速かなることを希望して止まないのである。

（ニ）最後に臺灣工業の經營なる發達を圖らんが爲には臺灣經濟に於ける金融の[illegible]を打破するの要があると思ふ。即ち政府の統制に於ては[illegible]、關係なる金融の途を打開せしむることか、殊に臺灣の現狀に於ては必要であると思ふ。此の點に付ては相當の[illegible]があると思ふのであるが、[illegible]むるものであることを[illegible]に期待して止まない次第である（完）

戰爭目的の完遂に國民貯蓄を一層增強

南方共榮圏開發の使命を語る

賀屋藏相

【東京電話同盟】賀屋藏相は年頭に當り次の如き談話を發表、一億國民の協力を要望した、

顧れば八日米英兩國に對し戰を宣して以來正に大詔を奉戴せるや我が精銳なる皇軍は陸海に於いて早くも緒戰に於て敵の主力を撃破して世界戰史上未曾有の大戰果を擧げ、保米英等に一擊を加へ遂に米英の根據地香港[illegible]は既に我に歸し、マレー、ヒリッピン其他各地に於いても皇軍の向ふ所敵するものなきことは、[illegible]御稜威の下、我が忠勇なる陸海軍將兵の力戰奮鬪の賜物であり洵に衷心より感謝と感激の情を捧げる次第である、[illegible]に米英兩國の東亞に對する[illegible]の[illegible]は決して近年に始まつたものでなく彼等は我が自衞上の平和的なる[illegible]を妨げ來り、殊に支那事變勃發以來[illegible]

まつて以來は非常に我に不利なる行動に出で[illegible]を[illegible]して我が[illegible]の解決を遲延せしめた。我が大東亞共榮圏建設の國策は八紘一宇の皇道に基く[illegible]の理想に[illegible]するものであり、皇國の存立を[illegible]亞諸住民をして各々その所を得しめ以て世界恒久の平和を確立せんとするものに外ならない、然るに米英兩國政府はこの崇高なる我國の理想を理解せず我方の[illegible]自重久しきに亘る平和的努力を無視し經濟封鎖と[illegible]以て我に臨み、遂に皇國の存立すら脅かすに至つた、那此度に至つては我々は[illegible]

挾つ譯には行かぬ、皇國二千六百有餘年の光輝ある歷史を賭して、我々は自衞の爲めに劍を把らざるを得ざるに至つたのである、敵は廣大なる領土と、豐富なる資源力とを

誇り 以て世界制覇を呼號し來りたる米英國である、從つてこの戰爭が長期化すべきことは固より覺悟の前で國民は必勝の信念を持し堅忍不拔なる精神力を以て今後如何なる困難があらうとも飽くまでこれに耐へて行く決意の程を固くし、前線の將兵と共に鞏つて[illegible]戰の目的を貫徹せねばならない

[illegible]

皇の[illegible]目して待つべきものがある、併し乍ら[illegible]

增強 [illegible]

戰爭 の遂行及び生產力の擴充に伴ひ今後益々增加すべき[illegible]及び資金の供給に[illegible]

……これを以て皇紀二千六百二年年頭の挨拶と致す次第である。

一歩進んだ簡易裁斷の洋裁が…自宅で習へる

（中野高等女學校）

[illegible]

東洋女子齒科醫學專門學校
特典（無試驗開業） 人員＝一百五十名
文部大臣指定 學士號附與 受付＝十二月廿日より
入學（出身女學校長推薦者は出願順に許可） 詳細學則左記宛請求
特典（の上選先入學許可） 東京市本鄕區元町
本邦最初ノ指定校 校長 宇田[illegible]

戶板裁縫學校
創立明治三十五年 校長 戶板朝子
○高等師範科（三ヶ年） ○洋裁專攻科（一ヶ年）
○家政科（二ヶ年） ○中等教員養成科（二ヶ年）
○豫科（二ヶ年） ○研究科（制限ナシ）
○夜學科（速成・裁縫・洋裁）
願書受付三月末日マデ 學則要三錢
東京市芝區三田四國町二

中野無線
中野高等無線電信學校
顧問 海軍大將 山本英輔
前海軍大學校長
校長 從三位勳二等 男爵 沖貞男
東京市中野區江古田 電話 [illegible]

實踐女子專門學校
實踐高等女學校
實踐第二高等女學校
創立明治三十六年 校長 平尾[illegible]
所在 東京市澁谷區常盤松
本校學則（郵券三錢）
△國文科 △英文科 △家政科 △技藝科
△各選科 △家政研究生
△特典 本科卒業生ニハ「中等教員無試驗檢定」ノ特典アリ

黑目高等無線工學校
校長 海軍中將 上田良武
學監 遞信技師 佐伯美津留
◆本科 通信科 [illegible]
◆普通部 [illegible]
特典 無試驗開業ノ資格
所在地 東京市目黑區上目黑三丁目

日本女子齒科醫學專門學校
文部大臣指定
典（齒科醫學士稱號認許） ○出願期日 十二月二日より
女學校長推薦者ハ 出願順ニ選衡ノ上 優先入學ヲ許可
學則ハ本校宛請求
東京市大森區北千束町（省線蒲田驛乘換大岡山驛）

認可
第一無線高等工學校
本科 [illegible]
所在 東京市[illegible]

二松學舍專門學校
入學試驗 第一回 二月一日、二日 第二回 三月二十五日、二十六日
舍長 [illegible]
東京市麹町區三番町

東京齒科醫學專門學校
入學願書受付 第一回 一月十日ヨリ二月二十四日迄
創立明治二十三年 校長 血脇守之助
東京市神田區三崎町

和洋女子專門學校
本科・師範科・家政科・[illegible]
特典 [illegible]
詳細入學案内要郵券三錢
校長 堀越[illegible]
東京九段中坂上

文部大臣認可
財團法人 日本高等無線科學校
本邦唯一 遞信省 電氣通信士・技術者養成
○豫科二年 ○本科 通信科・[illegible]
東京・本郷・元町二丁目

遞信省補助 電氣通信工學校
電氣通信技術者第二級（同等）無試驗檢定ノ途有
所在 東京市芝區高輪臺町

遞信省援助 興亞通信工學院
遞信部内又ハ大陸雄飛ノ志望達成ノ好機
所在 東京・居下房中町

電氣通信工學校經營

金華學園 訓導保姆養成所
所在 東京市淀橋區[illegible]
學園長 佐合道雪

決戰下に赤誠誓ふ
全島の各奉公班
隣組年賀て鐵石の決意

[illegible]大東亞戰下に於ける昭和十七年の新しき年は明けた、大東亞戰下初の元旦である、この元旦こそは大八洲に生を享けし我々日本人が[illegible]

祈り奉る 日である、[illegible]

[illegible]「全島民奉祝の時間」だ、[illegible]臺灣神社[illegible]

ラジオの 前に[illegible]

この臺灣 であり乍らけふの平和さ、けふの安泰さとは何といふ有難いことでせう、これ凡て御稜威によるものであり、皇軍の武威のお陰です、私どもは昭和十六年十二月八日、對米英宣戰詔書が渙發せられたその日を銘記せねばなりません

とて皇軍の赫々たる戰果について述べ

島民は何年戰爭が續かうとも泰然自若として戰ひ拔くだけの根氣と勇氣を持たねばならぬ、そして政府、皇軍を信頼し戰爭完遂に邁進すべきである

と強く要請して挨拶を結び、[illegible]

天皇陛下萬歳を唱和し奉り齊しく大東亞戰下の

歷史の朝 を祝福して[illegible]

この放送が終ると街頭の朝は全く明け放たれた、初詣の市民は續々と引きも切らず列の切目さへない物凄さだ、[illegible]

趣旨徹底 するところ[illegible]

（[illegible]）

兩陛下

畏し野戰兵食
前線將兵の勞苦を偲はせらる

[illegible]

海戰史を飾る布哇奇襲
航空部隊指揮官　○○中佐の談

三色Z旗に只感激
布哇目差して驀進
眞珠灣に米艦隊撃滅

[illegible]

われ奇襲に成功せり
敵艦瞬時にして大爆發

[illegible]

小國太平洋艦隊の
戰略據點は斷末魔

[illegible]

大東亞戰肉彈四勇士
壯烈・地雷蹴って突撃路を開く
馬來半島コタバル　敵前上陸の決死隊

【マレー戰線○○三十一日發同盟】去る十二月八日未明のマレーコタバル敵前上陸戰は全く壯烈を極めたもので[illegible]

氣構 へを新たにしよう、[illegible]

肉彈 [illegible]

萬歳 を叫びつつ[illegible]

肉塊 となって[illegible]

元旦から赤誠獻金
臺灣軍司令部へ續々と

一月元旦午前中軍司令部受付の各獻金は左の如くであるが、何れも赤誠溢れる獻金ばかりで、[illegible]

國防獻金　一〇〇圓臺北市[illegible]、一・〇〇〇圓臺北市榮町阿部伊三郎、一〇〇圓臺北市西門町丸田部兵衛、一〇〇圓臺北[illegible]

恤兵金　五〇〇圓臺北市榮町阿部伊三郎

[illegible]

北部に地震

[illegible]

戰捷の春を壽ぐ
總督と軍司令官
夫々年賀挨拶を交はす

[illegible]

戰捷の春を一堂に壽ぐ
臺北市民の新年交禮會

[illegible]

學校、家庭、社會相協力邁進したい

子供は國の寶

臺北市視學　柿原宗寛氏談

[illegible]

祖國 [illegible]

進出 [illegible]

協力 [illegible]

教育 [illegible]

今年はこの意氣で　②

海南挺身隊

[illegible]

危い線路上の徘徊

[illegible]

儲蓄貯金管理所きのふ店開き

[illegible]

本邦唯一の
學士院賞に輝くビタミンB劑
オリザニン
結核時の榮養補給・脚氣の治療と豫防に
東京市日本橋區室町　三共株式會社
SANKYO

デルモライツ
三十分しっぷ薬

第十回決算報告
開洋燐礦株式會社
[illegible]

第六期決算公告
新竹電器商事[illegible]
[illegible]

美しき爭
[illegible]

映畫と演藝
芳乃館
國際館
第二世界館
臺灣劇場
大世界館
新世界館
榮座
[illegible]

謹賀新年

光榮建築工業所
康來發
臺北市蓬萊町一四三
[illegible]

和發商店

福田部七
松月堂

田邊善吉商店

陳大日商店

大蓄商會

治進商行

花野直厚商店

愛國婦人會臺灣本部
臺北市表町二丁目五十四番地
電話貳七八四番

日本赤十字社臺灣支部

南邦林業株式會社

臺灣茶輸移出株式會社
臺北市大和町二丁目八十九番地
電話七四貳五・五八四七

臺北州自動車運輸株式會社
臺北市上埤頭三三九番地

日本鋪道株式會社

機械製作　廣畑鐵工所
臺北市老松町壹ノ貳五
電話四六六五番

臺北合同運送株式會社
臺北州臺北市樺山町五拾壹番地
中央市場前出張所

臺灣オフセット印刷株式會社
臺北市宮前町
電話五四五〇番

中和興業株式會社
臺北市兒玉町二丁目四十三番地
電話六四〇六番

大同自動車株式會社
臺北市大正町一丁目八番地

臺北材木商組合
事務所　臺北市壽町二丁目十一番地
電話八七貳八番

臺灣資源保存株式會社
臺北市大龍峒町貳壹四番地
電話參七四五番

日本自動車株式會社臺北出張所
臺北市幸町[illegible]

臺灣鑄釘工業株式會社
（舊社名臺灣ボールト株式會社）

株式會社　大同鐵工所
電氣熔鋼　電氣熔接　ボールトナット　一般機械類製作
臺北市宮前町一八六番地

臺灣棉花株式會社
本社　臺北市榮町參丁目壹番地
嘉義工場
臺東工場

臺北中央市場株式會社
臺北市壽町五丁目五番地

社團法人　臺灣土木建築協會
臺北市大和町二丁目八番地

日本タイプライター株式會社
臺北出張所

臺灣映畫配給株式會社
臺北市壽町
眞子萬里

各地綜合版

歡喜力行職場で奉公

皇國日本に生れ合せた此の喜びよ

皇奉 齋藤本部長新年挨拶

竹の園生の彌榮を壽ぎ奉り、皇軍の武運長久を祈る眞心の民が長蛇の列をなして集ふ皇紀二千六百二年元旦の臺灣神社社頭で齋藤皇民奉公會中央本部長は國民奉祝の時間午前七時三十分から約十分間マイクを通じて全島六百萬に呼びかけたが、その放送要旨左の通りである

[illegible]の大詔を拜しまして一億國民は[illegible]、一死報國の誠に結集したのであります、世界の歴史を繙いても十二月八日以來數日の間に擧げました西南太平洋上のあの大戰果ほどの驚異的なものは全然見當らず[illegible]

【空前】 [illegible]であります米國太平洋艦隊の[illegible]についで、英國の東亞派遣主力艦も同様覆滅し、世界海軍國の双璧と自他共に許した米英は、忽ちにして二流三流の海軍國に轉落したといふ大戰果を擧げたのであります

[illegible]次いで香港は皇軍威武の前に降伏し、比島、マレー、英領ボルネオ、ビルマ等諸方面の戰況赤[illegible]に赫々たるものあり、何とも[illegible]に堪へぬところであります、然し[illegible]ながら米英勢力を大東亞から完全に驅逐したからとて直ぐに平和が訪づれるものと考へるのは早計でありませう、米英兩國と雖も、固より「さるもの」でありまして、

【簡單】 に手を擧げるものと見くびつてはなりませぬ、私共は、皇國日本の臣民として生れ合せたことに絶大なる感謝の念を持たねばなりません、この感謝の念は、やがて報恩報國の至情となつて發露され、今後何年戰爭が續かうとも泰然自若として戰ひ拔くだけの根氣となり、勇氣となるのであります、この元旦に當り私は皆様と共に此の神前に於て固く之を誓ひあひたいと思ふのであります、お互ひは政府を信じ軍部に信頼し、迷ふこともなく、疑ふこともなく、職域奉公、仕事の能率があがる樣に努力してゆくべきであります、新年の初頭に當りまして大東亞戰の必勝を神前に祈念し以て御挨拶といたします

（臺灣神社社頭に於て挨拶する齋藤本部長）

必勝の信念以て 國策に猛進せよ

新竹州警務部長 風早 清氏談

大東亞戰が開始せられて以來旬日にして我皇軍の大戰果が相次いで發表せられ國民等しく[illegible]に感謝して居る此時[illegible]一億の新春を迎へ[illegible]る[illegible]に[illegible]

[illegible]

【大戰果】 [illegible]

【我國威】 は愈々伸びると共にお可きは明かである[illegible]

【敬虔を】 [illegible]

【物資を】 [illegible]

（[illegible]司令官）

【勇敢】 [illegible]

【安泰】 [illegible]

【日本】 [illegible]

復興作業槌の音に 明けた嘉義の新春

[illegible]

新春 瑞雲棚引く連峰に

【新竹電話】[illegible]

臺中州廳の 豫算編成打合會

【臺中電話】臺中州では一月十日午前九時から州會議室に各郡部課長を招き[illegible]豫算編成に關する打合會を開催する

各地に押寄せた新春獻金部隊

奇特臺中の施豆君

【臺中電話】臺中市[illegible]町三丁目金豆商施主(?)[illegible]氏は去る十二月十日[illegible]

お年玉をそつくり

【新竹電話】新竹市新富國民學校[illegible]

宜蘭兵事係受付け

【宜蘭電話】宜蘭市兵事係宛の獻金は次の通りである

△國防獻金 五圓[illegible]

銃後少年の意氣高らか

けふ高雄少年團分列式

【高雄電話】高雄市聯合少年團では二日午後一時を期し全市二千餘名の團員を市役所前廣場に集合[illegible]分列式を行つて後ラツパ隊を先頭に[illegible]

日本音樂挺身隊 高雄の演奏日程

【高雄電話】決戰下に雄々しく[illegible]

奉公壯年團の栞（六）

二、推進員は常時市街長、又は街庄分會長の指揮を受くること（本部長、支部長、支會長の特命を受くることあり）

三、推進員は常時[illegible]を携用し（腕章をも考慮す）皇民奉公運動の實践につき[illegible]指導すること

四、推進員は地方官廳との密接なる關係に付ては本部、支部支會に於て[illegible]を怠らざること

五、推進員の分擔[illegible]に關し具體的事項を與ふること（例へば當局指導本會決定事項の實践状況の報告等）

六、市支會長、又は街庄分會長は推進員の配置につき十分考慮し、又必要に應じては推進員の擔當區域を定むる事を得る[illegible]

七、地方的推進員協議會（常會）を組織し、相互の連絡を緊密ならしむること（例へば分會、區會、支會毎に設け、月一回、年何回かの協議會を開催するが如し）

八、推進員には記章を交付し、其の氏名は推進員の[illegible]の要目を示すこと

九、推進員の進退に關しては[illegible]

十、推進員[illegible]

推進員の協力

（問）一、推進員が積極的に奉公運動に協力する心構如何

一、推進員活動の心得如何

一、推進員と世話役との關係

（答）[illegible]

心から赤誠を披瀝

元旦の各地に溢る感激

高雄

【高雄電話】[illegible]

新竹

【新竹電話】[illegible]

花蓮港

【花蓮港電話】花蓮港市の新年交歡會は一日午前十一時半から昭和會館に[illegible]

臺大醫學部 宜蘭講演會

【宜蘭電話】[illegible]

臺中消防組 恒例出初式

【臺中電話】臺中消防組では[illegible]

臺北消防組出初式

臺北消防組では恒例により四日午前八時より新公園に於て出初式を擧行する

中國總領事ら總督官邸に年賀挨拶

[illegible]

臨崎警部補の警察葬

【屏東電話】二十九日屏東署[illegible]

皇國の御楯となれ 各地に志願者續出

高雄

[illegible]

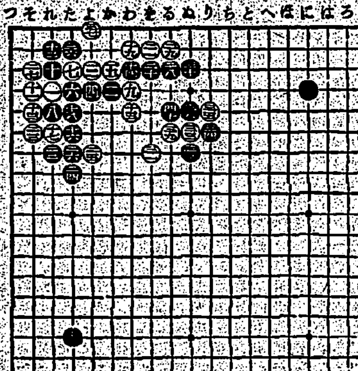
臺中

【臺中電話】[illegible]

新營

【新營電話】[illegible]

本社主催 臨時碁戰

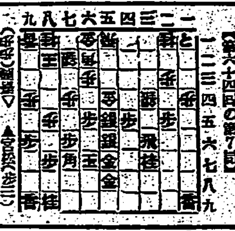


二十四棋士勝繼戰

【第六十四回の第7局】

先 七段 宮松關三郎

八段 齋藤銀次郎



△三五銀（一）▲一六飛（一）

△三六歩（9分）▲一四飛（2分）

△五五金（8分）▲同 銀（3分）

△三七歩成（一）▲二一と（2分）

△四六歩（5分）▲六六桂（4分）

△六七銀打（17分）

指手九十七手 持時間各六時間

消費時間 △四時間十七分 ▲四時間三十四分

【齋藤氏一回勝二回目】

木村名人講評 [illegible]

清新な純果汁

◇滋強飲料◇

香味芳醇で榮養價も豐富

明治ジユース

グレープ パイナツプル

明治製菓株式會社

謹賀新年

新化郡下 新化街庄役場

新化街役場 街長 久野悦男

善化街役場

新市庄役場

安定庄役場

山上庄役場

玉井庄役場

楠西庄役場

南化庄役場

左鎭庄役場

新化郡守 古川儀六

嘉南大圳組合新化郡部

臺南州新化郡下 保甲役員一同

新化郡油肥工業株式會社

新化軌道株式會社

小塙留三郎

永義製糖株式會社

臺南州業態別組合新化郡支會

新化郡山上庄協議會員

新化郡楠西庄協議會員

新化郡製菓合同株式會社

新化郡獸肉營業組合

森本紙店

新化郡産業組合協會

新化青果共同販賣所

安仁醫院 林麗水

昭和樓宴會場

柴田組

新化郵便局長 園田明善

新舞臺劇場

布袋信用購買販賣利用組合

布袋庄役場職員一同

大重豐敬

布袋庄漁業組合

高水寧

南興商店

新萬昌洋品店

新化郡下産業組合

新化郡玉井庄協議會員

新化郡南化庄協議會員

新化郡新化街協議會員

新化郡新市庄協議會員

新化郵便局長 池末順一

新化郡砂糖小賣商組合

黎明樓料理店

瑞陽樓料理店

博德齒科醫院

臺南州新化郡水利組合

臺南州新化郡畜産組合

臺南州新化郡農事組合

新化郡理容衞生營業組合

豐榮農事實行組合

松井良平

新化郡麵商製造者組合

翁奕周

臺灣日日新報社 新化通信所

福本吉恒

新化郡左鎭庄協議會員

左鎭庄本部落實行組合 謝連定

羅來受

振春樓料理店

明泰興商店

明朗閣料理店

新化郡酒類小賣商組合

玉井郵便局長 井上敏之

新化 小川薫

豐成工業所

梁川範道

臺東 藤田淳教

臺東廳食堂會

臺東街役場

臺東自動車協會

專賣局臺東出張所

臺東郡下 國民學校職員一同

國民農林學校職員

廣谷農場

全南製粉工場

臺東商工會

新港自動車商會

臺東醫師會

株式會社 櫻組

臺灣拓殖會社 臺東出張所

星規那産業株式會社

臺東街協議會員

（イロハ順）

今村代康

千田

李

劉

大澤春

川野友

中村

頼茂

呉金三

江藤

田

佐

木下

臺東廳協議會員

重森

飯干

赤城

神田

渡

菅

中宮

南

馬

高

曾

臺東中學校職員一同

臺東高等女學校職員一同

東臺灣合同商事株式會社

臺東廳食料品配給組合

東臺製糖合資會社 代表社員 陳